

泡消火薬剤・仕様

エアロフォーム 3310A

[水成膜泡消火薬剤・耐寒用3%型] ○石油類・水溶性液体火災両用3%—3%型

この消火薬剤は昭和50年12月9日発令の自治省令第26号消防法第21条の2第2項の規定に基づいた「泡消火薬剤の技術上の規格を定める省令」(国家検定)に合格した、水成膜泡消火薬剤「型式番号泡第27～5号」です。本文はこの仕様に関するもので、石油類火災及びアルコール類、ケトン類、エステル類、エーテル類、アルデヒド類、カルボン酸類、アミン類などの水溶性液体火災用として使用するものです。

■成分

- 1・本消火薬剤は、フッ素系界面活性剤を主成分とし、水溶性高分子成分を添加した、石油類・水溶性液体火災両用タイプの泡消火薬剤です。
- 2・泡安定剤・凝固点降下剤などを添加しています。
- 3・PFOS（ペルフルオロオクタン-1-スルホン酸またはその塩）は含有していません。

■使用方法

- 1・淡水・海水または硬水97容量%に本薬剤3容量%を溶解して使用します。
- 2・石油類火災・水溶性液体火災のいずれも3%型として使用できます。
- 3・固定式（フォームチャンバー、泡ヘッド、泡ノズル等）消火方法に加え、石油類による汚染が少ないのでタンク底部からの泡注入消火法（SSI方式）にも使用できます。また、粉末消火薬剤との併用も可能です。

■性状

- 1・黄色の均質な透明液体です。
- 2・貯蔵中の薬剤の変質はほとんどありません。
- 3・優れた耐熱性に加え、水溶性液体に対しても強固なバリアー層を形成するため消泡することがありません。燃焼面を迅速に被覆して速やかに消火します。
- 4・湿潤性に優れているため、木材・紙・ゴムなどの一般火災にも消火力を発揮します。
- 5・泡消火薬剤の原液及び生成した泡は、毒性または損傷性がほとんどありません。
- 6・銅・黄銅・アルミニウムに対し著しい腐食性はありません。温度38℃の本消火薬剤の中に、金属試験片を21日間放置した場合の質量損失は次の通りです。

金属の種類	規格	実測値
鋼 (SPCC)	3mg/20cm ² /day以下	0.6mg/20cm ² /day
黄銅 (C2801P)		0.4mg/20cm ² /day
アルミニウム (A5052P)		1.3mg/20cm ² /day

- 7・本消火薬剤は、温度65℃に216時間保った後に室温に戻し、さらに温度－18℃に24時間保った後に室温に戻す強制変質試験を行っても、試験前の製品とほぼ同等の性能を有します。

■使用温度範囲

「－10℃～＋30℃」の温度範囲で使用できます。もし使用温度範囲及び流動点以下に温度が下がり泡消火薬剤が凍結しても、液温が使用温度範囲内に戻れば有効に使用できます。

■物理的性状

試験項目	国検規格	実測値
比重 (20℃)	1.00～1.15	1.088
粘度	200cSt以下	31cSt (20℃)
流動点	－12.5℃以下	－25.0℃
pH (20℃)	6.0～8.5	7.4
係拡散 数散	淡水	6.1
	合成海水	6.9
沈澱量	原液	痕跡以下
	淡・海水希釈液	痕跡以下
引火点	60℃以上	なし

■性能

	試験基準	国家検定規格		告示559号	規格値
試験条件	使用水	淡水	合成海水	淡水	——
	燃料種類	n-ヘブタン		アセトン	——
	燃料量	200L		400L	——
	発泡ノズル	国検水成膜泡用標準発泡ノズル			——
	放射量	10L/min			——
	燃焼火皿	B-20 (4m ²)			——
発泡性能	発泡倍率	5.7倍	5.1倍	5.7倍	5倍以上
	25%還元時間	12分09秒	10分31秒	12分14秒	1分以上
	水成膜試験	良	良	良	良
消火性能	消火時間	2分34秒	3分12秒	1分36秒	5分以内
	密封性試験	良	良	良	良
	耐火性試験	自消 (0cm ²)	自消 (0cm ²)	自消 (0cm ²)	900cm ² 以下

■容器

標準容器として次の2種類があります。

200L容器：JIS Z1601に適合する鋼製液体用ドラム缶

20L容器：JIS Z1706に適合するポリエチレン偏平缶

■取扱上の注意

●使用上の注意

- 1・「石油類火災用」「水溶性液体火災」に使用してください。
- 2・使用時に他の薬剤と混用しないでください。
- 3・使用時には淡水・海水または硬水で3%希釈してご使用ください。

●貯蔵上の注意

- 1・貯蔵時にプレミックス（淡水・海水・硬水と混合）しないでください。
- 2・使用温度範囲を保って貯蔵してください。
- 3・貯蔵中に、みだりに開缶しないでください。

【注意】本仕様書掲載の数値は、代表的な製品による測定値であり、保証値・規格値ではありません。